

# 各科 外来診療 担当医師 一覧表

JA静岡厚生連 遠州病院 令和3年1月1日

科 別		月	火	水	木	金	土
内科 (予約制)	1	高橋 (神経)		渡邊 (神経)	高橋 (神経)	高橋 (神経)	
	2	二橋 (呼吸器)	貝田 (呼吸器)	加藤 (呼吸器)	藤澤 (呼吸器)	金田 (呼吸器)	
	3	高垣 (消化器)	白井 (消化器)	池田 (消化器)	高垣 (消化器)	森 (消化器)	
	4	総合診療科	総合診療科	総合診療科	総合診療科	総合診療科	総合診療科
	5		島田 (腎臓)		竹内靖 (消化器)	渥美 (腎臓)	
	6	待井 (循環器)	林 (循環器)	高瀬 (循環器)	成瀬 (循環器)	大野 (循環器)	
	7	後藤 (内分泌)	鈴木究 (内分泌)	鈴木究 (内分泌)		鈴木究 (内分泌)	
	8	坂本 (血液)		安島 (内分泌)		安島 (内分泌)	
	午後専門外来 (予約制)	大橋 (腎臓)		後藤 (内分泌)	小川 (膠原病) 大場 (内分泌) 甲状腺外来	渥美 (腎臓) 甲状腺外来	
小児科 (予約制)	1	三枝	三枝	大庭	三枝	五十嵐 (内分泌)	交替制
	2	坂倉	中島	坂倉	坂倉	中島	交替制
	3	大庭	竹林	中島	竹林	大庭	
	専門外来 (予約制)	山本・田中・関 (心理)  緒方(PM) (遺伝・内分泌1/18)	(乳児1ヶ月健診) 14:00~15:00 川瀬・山本・田中 (心理)  石川(PM) (心臓1/5, 1/19) 櫻井(AM) (心理外来1/5, 1/19)	(予防接種外来) 14:00~15:00 田中・関 (心理)  三枝(PM) (内分泌)	(乳児健診) 14:00~15:00 山本・田中・関 (心理)  平野(PM) (神経発達) (1/7, 1/14, 1/28) 山本(PM) (腎臓1/21)	杉浦・山本・関 (心理)  杉江(PM) (神経発達1/8, 1/22)	山本・田中・関 (心理)  平野 (神経発達1/16)
外科 (予約制)	1	牛田	浅羽	米川	米川	浅羽	交替制
	2	水上	前田	前田		牛田	
	3	鈴木正		血管外科	鈴木正	血管外科	
	4			伊藤(呼吸器外科)			
午後専門外来 (予約制)		人工肛門外来口第2)	人工肛門外来	乳腺外来(交替制)	乳腺外来(交替制) 人工肛門外来(第3・4)		
形成外科 (予約制)	1	山口	山口		前波		
	2	前波(8:30~10:00)	前波		レーザー外来		
午後専門外来 (予約制)		山口 前波 レーザー外来			山口 前波 レーザー外来		
整形外科 (予約制)	1 初診	西田	萩原	村井	竹内祐	藤田	交替制
	2 再診	竹内祐	大石	藤田	大石	萩原	
	3 再診	萩原	村井	西田	西田	大石	
	専門外来 (予約制)			鈴木大(スポーツ外来) (14:00~16:00)			
リハビリ科 (予約制)	1		交替制 (14:30~16:00)		交替制 (14:30~16:00)		
脳神経外科 (予約制)	1	難波		難波	黒住	難波 橋本(PMのみ)	
精神神経科 (予約制)	1			竹林		竹林	
初診: 紹介の方のみ受診可(要予約)				(9:00~11:00)	PM 大城(物忘れ外来)	(9:00~11:00)	
皮膚科 (予約制)	1	浦野	浦野	浦野	浦野	浦野	浦野(第1)
	2	齊藤	齊藤	齊藤	伊藤(脱毛外来) (第1・3) 齊藤(第2・4)	齊藤	齊藤(第3)
	午後専門外来 (14:00~15:30)	浦野 齊藤			浦野 齊藤	アトピー外来	
泌尿器科 (予約制)	1	高田	高田	高田	高田	高田	交替制
	2	久世	久世	久世	大塚	久世	
耳鼻咽喉科 (予約制)	1	濱田	濱田	交替制	濱田	濱田	交替制
	2	内山	内山	交替制	内山	内山	
	専門外来 (予約制)		睡眠時無呼吸外来	補聴器外来 (13:30~16:00)	補聴器外来 (13:30~16:00)		
産婦人科 (予約制)	1 産科	有澤	成瀬	鹿野	鈴木留	向	
	2 初診	向	鈴木留	有澤	鹿野	成瀬	
	3 婦人科	鹿野	有澤	向	成瀬	鈴木留	交替制
	午後外来	1 産科	産後健診	産後健診	交替制	産後健診	ブラジル外来/交替制
	3 婦人科			稲本		稲本	
眼科 (予約制)	1	阿部	鈴木寛	阿部	阿部	彦谷	交替制
	2		原田	原田	原田	原田	
	午後(再診のみ)	原田		原田	阿部		
					堀田(1/8) 14:00~15:30		

第2・第4・第5土曜日は休診です。総合診療科でのご予約はお取りしておりません。

# 1月の休診のお知らせ



内科	12日(火) 19日(火) 15日(金) 20日(水)	島田 医師 渥美 医師 鈴木究 医師	耳鼻咽喉科	1月～3月まで休診 13日(水) 科休診	関 医師
形成外科	8日(金) 25日(月)	前波 医師 山口 医師			
脳神経外科	4日(月) 15日(金) 18日(月) 22日(金)	難波 医師			
精神科	21日(木)	大城 医師			



## 足のしびれと痛み ～腰部脊柱管狭窄症について～

整形外科 診療部長 藤田 倫匡



腰部脊柱管狭窄症は腰椎部分の神経の通り道（脊柱管）が狭窄して神経を圧迫することで下肢のしびれや痛みを起こす病気です。症状としては歩行していると下肢のしびれや痛みが出現し、座って休むと改善してまた歩けるようになる”間欠性跛行”が特徴的です。下肢の動脈硬化による血管の閉塞でも間欠跛行は起こりますが、腰部脊柱管狭窄症の場合には前屈するか座って休まないで症状は改善せず、また自転車はいくらでも乗れるという違いがあります。他にも排尿・排便障害や会陰部（股間）のしびれ、筋力低下などの症状も出現する場合があります。通常下肢のしびれ、痛みだけであれば、保存治療といわれる手術以外の治療がまず行われます。保存治療の一つとして薬物療法があり、消炎鎮痛剤、血流改善薬、神経障害性疼痛治療薬などが使用されます。また補助的な治療として腰椎牽引や温熱療法、コルセットなども使用されます。疼痛が強いつきはブロック注射も行われます。こういった保存治療が奏功しない場合には手術を行います。手術は椎弓を部分切除して神経の圧迫をとる”除圧術”とすべりや不安定椎を固定する”脊椎固定術”の2種類があり、患者の状態に応じて選択されます。排尿・排便障害や下肢筋力低下、会陰部の感覚障害などの症状がある場合には早期に手術をして神経の圧迫を解除する必要があります。そうしないと神経障害が回復せず症状が残る可能性があります。下肢の痛みや歩行時のしびれだけであれば、時間をかけていろいろな治療を試しても構いませんが、排尿・排便障害や下肢筋力低下、会陰部の感覚障害、安静時の下肢しびれなどがある場合には早めの受診をお勧めします。気になる症状やご質問などありましたらお気軽にご相談ください。